

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 7 部門第 1 区分
 【発行日】平成 29 年 1 月 26 日 (2017.1.26)

【公開番号】特開 2015-179619 (P2015-179619A)
 【公開日】平成 27 年 10 月 8 日 (2015.10.8)
 【年通号数】公開・登録公報 2015-063
 【出願番号】特願 2014-56619 (P2014-56619)
 【国際特許分類】

H 0 1 M 2/16 (2006.01)

H 0 1 G 11/52 (2013.01)

H 0 1 G 9/02 (2006.01)

【F I】

H 0 1 M 2/16 P

H 0 1 G 11/52

H 0 1 G 9/02 3 0 1

【手続補正書】

【提出日】平成 28 年 12 月 13 日 (2016.12.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 2

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 4 2】

2) 計測

1. 元画像は、撮影時に J P E G 形式の画像になっており、これを b m p 形式に変換した。
2. 筑波大学江前敏晴教授が開発し、公開しているプログラム「F i b e r O r i 8 S 0 3」を使用した。本プログラムの中で、元画像から 1 0 2 4 ピクセル×1 0 2 4 ピクセルの画像を抽出 2 値化 F F T 変換 強度分布計測を行い、異方性の度合い「繊維配向度（縦横比）」と「主軸角度（配向角）」を計測した。
3. 各セパレータについては、測定点数 1 0 箇所で行い、平均値を求めた。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 4 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 4 6】

【表 2】

	表裏の 繊維配向度 の差	カール mm	ピンホール
実施例1	0.05	9	1
実施例2	0.04	7	0
実施例3	0.03	5	0
実施例1	0.05	9	1
実施例4	0.03	4	2
実施例5	0.05	10	3
実施例1	0.05	9	1
実施例6	0.04	6	0
実施例7	0.03	4	0
実施例1	0.05	9	1
実施例8	0.04	8	0
実施例9	0.03	7	0
実施例10	0.02	6	0
比較例1	0.06	12	0
比較例2	0.10	14	0
比較例3	0.05	9	5
比較例4	0.06	13	7
比較例5	0.03	7	10